

# 携帯電話・スマートフォンが手放せない

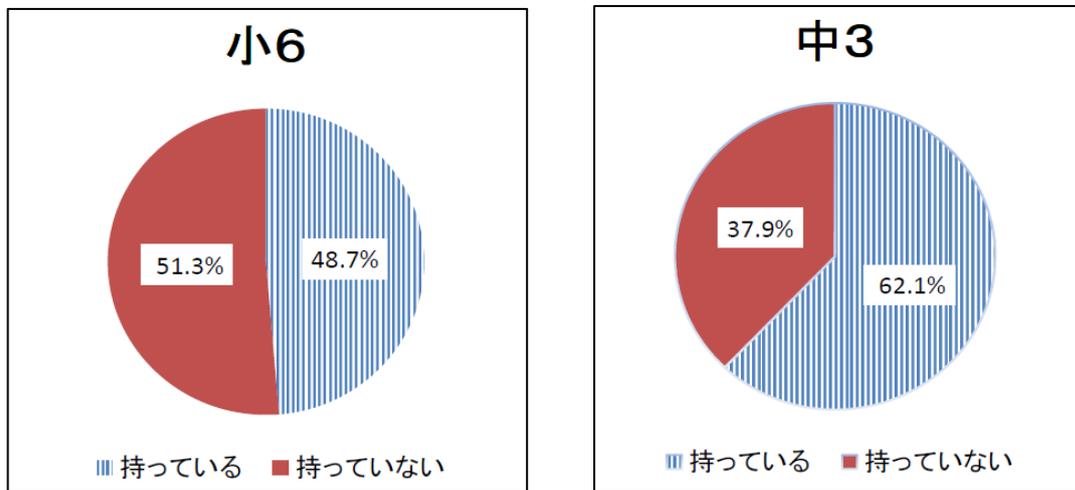
中学生の携帯電話・スマートフォン利用について

約半数が所持し、1日2時間以上使用が 30%を超える

愛媛県教育委員会では、平成30年1月に県内の小・中学生を対象に携帯電話所持率等の調査を実施しました。調査結果は次のとおりです。

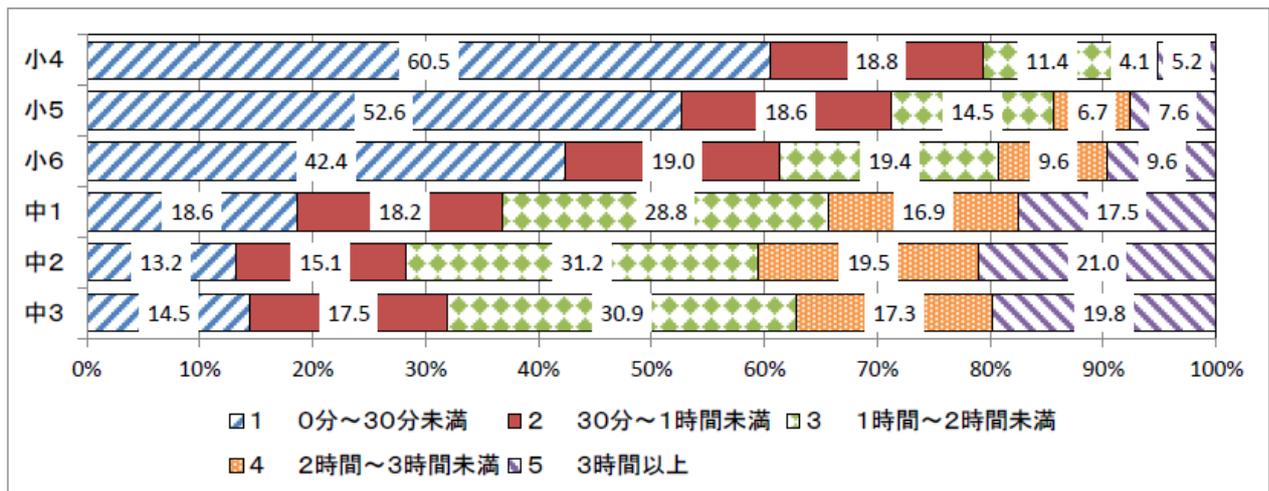
- 自分の携帯電話・スマートフォンを所持している割合は、小学校6年生が48.7%、中学校3年生が62.1%で、平成23年度と同調査（小学校20.9%、中学校39.9%）に比べ、大幅に増加している。

設問1 自分が使う携帯電話・スマートフォンを持っていますか。



- 携帯電話・スマートフォンの使用時間は、小学校4、5、6年生では、30分未満が多く全体的に短いですが、学年が上がるにつれて時間が長くなっており、中学校では、2時間以上が30%を超える。

設問2 1日に携帯電話・スマートフォンを使う時間はどのくらいですか。



## 携帯電話やスマートフォンを正しく使えていますか？

インターネットや携帯電話・スマートフォンの普及により、私たちの生活は大変便利になりました。しかし、一方では、有害情報の氾濫により、誹謗中傷や性犯罪の被害など、子どもたちをめぐる事件や事故も多数起きています。また、近年スマートフォン等の急速な普及により、SNS等の利用に伴う新たな問題も発生してきました。さらに、長時間使用するなど、携帯電話・スマートフォンへの依存が高くなることに伴って、生活習慣や学習習慣が乱れることも指摘されています。

小・中学生のみなさん、そして保護者の方々、携帯電話やスマートフォンの利用について、今一度よく考えてみてください。



### 〇 それってネット依存かもしれません。

- ・ 友達と一緒にいても、メールをしている。
- ・ いつも（食事中・トイレ）携帯・スマホが気になる。
- ・ 送られてきたメールの返信を急いでしまう。
- ・ 電池が切れそうになるとイライラする。
- ・ 歩きながら、あるいは自転車に乗りながら携帯やスマホを操作する。



### 〇 それは犯罪です。絶対やってはいけません！

- ・ 他の人の名誉を傷つける内容を書き込む。
- ・ 他の人の写真を無断で撮って公開する。
- ・ 市販のマンガや音楽などの作品を、勝手にWebに載せる。



### 〇 自分の身を守るのも自分。危険がいっぱい。

- ・ ネット上で知り合った相手に会いに行き、犯罪に巻き込まれる。
- ・ SNSに面白半分を投稿した写真が、全国的に大問題になる。
- ・ ネットゲームにはまり、高額な請求書が届く。
- ・ 自撮りの写真の送付を発端に、更なる要求へとエスカレートし、被害が大きくなる。

### 〇 ケータイに依存しないために考えなければならないことって何？

ケータイに依存しないためには、携帯電話等の利用時間帯や一日の利用時間などをきちんと決めることが大切です。

- ・ 携帯・スマホを使う時間、使わない時間を決めましょう。
- ・ 家族で話し合って、ルールづくりをしましょう。

